



# 赤村 議会だより

FUKUOKA AKAMURA



## 議長新年挨拶

新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、希望に満ちた令和四年の新春を晴れやかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、村政発展のために多大なるご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年国内においては、新型コロナウイルスの感染拡大という重大な危機に直面し、国を挙げて対策に取り組み、感染者数が減少傾向へと向かいましたが、その後、新たな変異株「オミクロン株」の世界的な感染拡大により、収束にはなお予断を許さない状況となりました。また、今まで幾度となく発令された緊急事態宣言において、大きく疲弊した社会経済や国民生活への影響を見極めながら、国民が再び活力を取り戻し、成長を図ることができるように、国民の英知を集結して、新たな時代を見据えた対策を講じていく必要があります。

近年、地方分権の進展や新型コロナウイルス感染症の影響による企業のテレワーク推進、そしてさらに企業本拠地の地方移転や働き方改革など、様々な課題による社会情勢の変革が起きています。そのような中で住民にとって身近な市町村の役割は益々重要になっており、今まさにまちづくりのあり方そのものが大きく問われています。本村においても、少

子高齢化への対応、産業の振興、中山間地域の活性化などの課題が山積しております。赤村議会はこうした厳しい状況を乗り越え、魅力ある村づくりを推進していくために、時代を見据えた情報分析や村民皆様の意向が適切に反映される政策提言を行うなど、更に議会機能の強化を図りながら、議員の資質向上に励んで参ります。

憲法に基づく二元代表制の下、赤村議会の役割は、村の行う事務の執行が適正かつ効率的になされているか監視するとともに、政策の立案と提言を行うことであり、この議会の責務を更に緊張感をもって果たしていく所存でございます。

村民の皆様にとりまして、本年が希望に満ちた輝かしい年でありますことを心よりご祈念申し上げますとともに、なお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

赤村議会議長 浦野 良一







